



言語聴覚療法について

対象年齢

主に就学前のお子様(およそ3歳~6歳まで)

こんなことに困っている

- ・健診で言葉の発達について指摘された
- ・なかなか言葉が増えない
- ・発音がはっきりしない
- ・会話になりにくい
- …など

STができること(一例)

○お子様の発達評価

どんなところが苦手で、どんなところが得意なのか、お子様の特徴や発達状況を知る手がかりとして各種検査を実施します。「できた」「できなかった」だけではなく、お子様の取り組み方や、〇〇したらできた、のような過程も含めて今後の関わり方の参考になるように検討していきます。

○リハビリの実施

1回40分を基本としています。お子様にとって親しみのあるキャラクター教材や、興味のある題材を使いながら行っていきます。「話す」ことの基盤となる「聴く」ことへの注目を育てることや、誰かとコミュニケーションがとれることの楽しさにつながることを大切に関わります。

「発音がはっきりしない」ことで困っているお子様には、口まわりを使った遊びや動かし方について練習していきます。

○ご家族への面談

ご家庭や園生活の様子をうかがいながらすすめていきます。ご家庭や園での関わり方のヒントについてお伝えしたり、ご家庭で練習できることについてお伝えしたりすることもあるかと思えます

